

森 之嗣さん(68) 無新



佐々木康男さん(63) 無現



中川 智和さん(58) 無新



①観光誘客「あわらの魅力をアピールし、県内外から人を呼び込むために必要なことは」

竹田川でまち歩きを

芦原温泉駅西口の施設については、福井県の北の玄関口にふさわしい持続可能な運用が図られるよう、ソフトに注目して市民を巻き込んだ議論を進めます。また、駅と目の前の竹田川を一体的なまち歩き空間として整備し、訪れたくなるまちづくりを進めます。

観光資源の磨き上げ

「和心あふれる国際的な感幸（かんこう）地の創造」の推進。例えば、「あわらならではの」観光資源の磨き上げとブランディング。国内外への誘客活動やSNSによる魅力発信の強化。ウェルネスなあわら温泉づくり、道の駅の整備。観光人材の育成、2次交通の充実など。

駅に飲食街や映画館

芦原温泉駅に飲食街中心の施設を併設、できれば映画館も。竹田川を利用して、JR駅、えち鉄駅、芦原温泉、北潟湖間を水陸両用バスでつなぎ、丸岡一三国の水路交通網建設。北潟湖にリゾート、動物園、学校を誘致。竹田川屋形船、花火、屋台で人が集まる祭りを。

②人口減少「若い世代を呼び込み、あわらに住んでもらうためには」

大型商業施設を誘致

学校給食費の無償化などを検討し、子育て世帯の負担軽減を図るとともに、あわら市への移住・定住に対する支援を充実します。また、芦原温泉街と金津市街地を結ぶ幹線道路沿線を市発展のカギととらえ、にぎわいの核となるような大型商業施設の誘致に努めます。

結婚新生活など支援

若い人たちが「住み、生み、育てたくなるまちづくり」の推進。例えば、結婚新生活支援や出産祝い金の充実。空き家リフォームや新築支援。U・Iターン支援、創業や就農支援の充実。子育て支援センターや全天候型遊び場など子育て環境、教育環境の充実など。

合理的な教育環境

ごみや掃除は市に、祭りはプロに任せて、区民の負担減。教育費無料、小学校の3校統合、スクールバスの充実、午後7時まで生徒預かり、部活の外注で合理的な教育環境を。マイナンバーの徹底、夫婦別姓、父子母子家庭援助、同性パートナーシップ導入で、個人尊重。

③高齢者福祉「健康寿命を延ばし、高齢者にとっても暮らしやすいまちにするには」

ワンストップ窓口創設

世代間の交流の場を創設し、お年寄りの生きがいづくりを応援するとともに、複雑・多様化する市民ニーズに対応するため、福祉に関するワンストップ窓口の創設とさまざまな支援のネットワーク化を進め、だれ一人取り残さないまちの実現を目指します。

重層的支援制度構築

「健康長寿のまちづくり、福祉のまちづくり」の推進。例えば、高齢者の生きがいと健康づくり、見守り体制の充実。高齢者や障がい者、生活困窮者、ひきこもりなどに対する重層的支援制度の構築。医療・介護・福祉の連携による地域包括ケアシステムの充実など。

タクシーで移動性向上

在宅でできる事を増やす。デジタル化で納税、決済、遠隔医療を。ドローン宅配、自宅コンポストで有機性ごみの再生、真空パックで消費期限延長も。歩道・自転車道の充実、市内に75歳以上の無料タクシーを10台で移動性アップ。道路拡張で災害時の救助可能に。

④農商工業「地元の産業を維持、発展させていくために何が必要」

バランス取れた支援

観光業、農林水産業、商工業などは、いずれもあわら市にとって大事な産業であり、バランスの取れた支援が必要です。それぞれの産業の特性を見極めながらバックアップするとともに、ネットワーク化も視野に入れながら、働きやすく元気なまちの実現に努めます。

DXで生産性向上

スマート農業など若者に魅力ある農林水産業の推進。転作補助金の充実や鳥獣害対策の強化、園芸作物の振興。小規模事業者支援の充実。高付加価値産業（デジタル産業など）の誘致、ワーケーションの推進。DXによる地域産業の戦略的強化や生産性の向上など。

メガファーム創設

市で1社のメガファーム。イノシシ等ジビエ料理促進。洋上風力発電建設。真空パックでフードロス削減。有機性ごみリサイクル促進。ドローン、キックボード、電気自動車推進。下水道100%普及。自転車道・歩道や災害用道路の建設。中心街にアーケード建設。